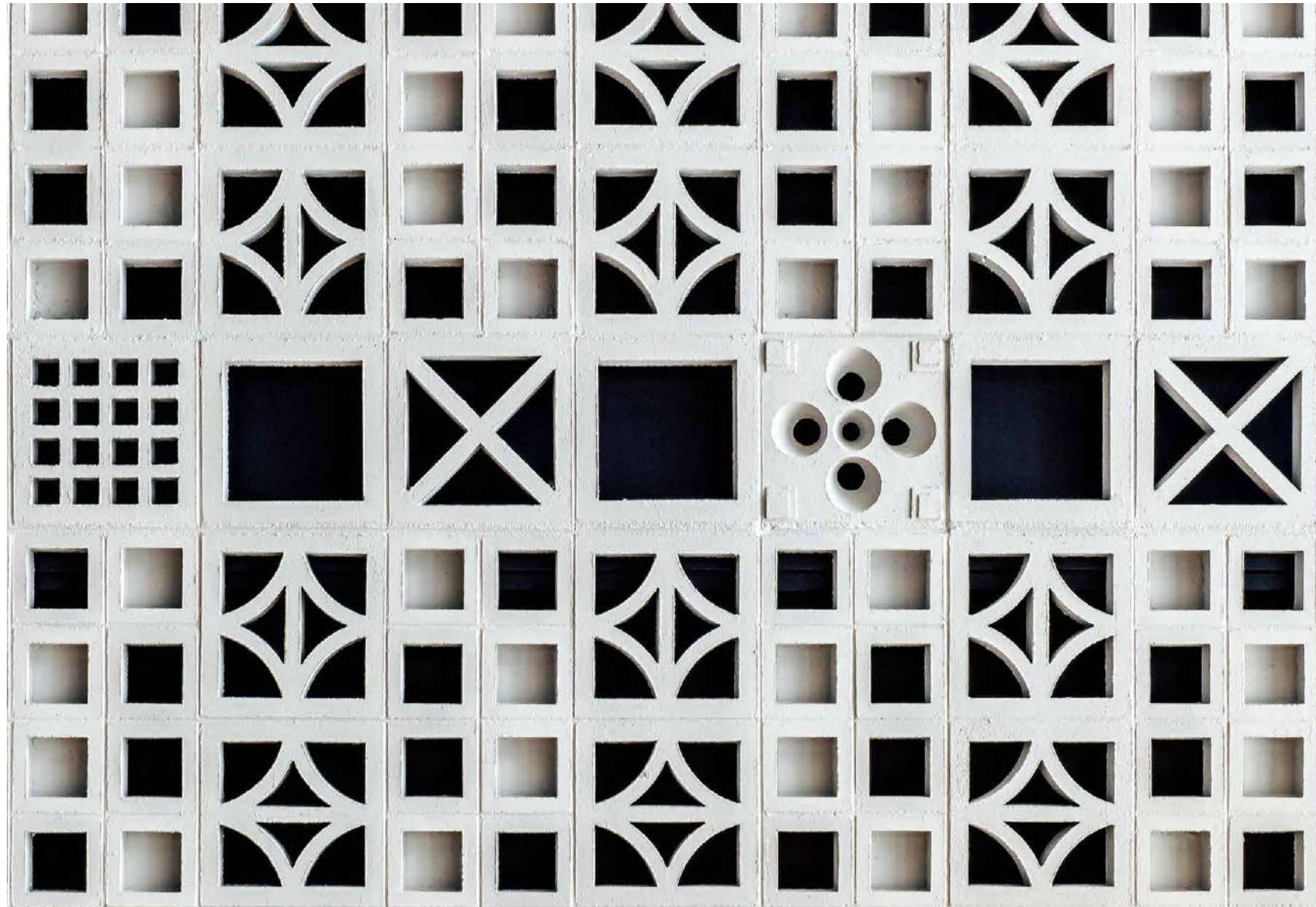


那覇文化芸術劇場なはーと 2021年度 開館プログラム

NAHA CULTURAL ARTS THEATER NAHArt
Program2021-2022



那覇文化芸術劇場なはーと

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-26-27

Meil nahart@city.naha.lg.jp

Tel 098-861-7810



那覇文化芸術劇場なはーと
NAHA CULTURAL ARTS THEATER NAHArt





はじめに

那覇市市制100周年にあたる記念の年、2021（令和3）年10月31日に、旧久茂地小学校跡地に「那覇文化芸術劇場なはーと」がオープンし、開館初年度のプログラムを「こけら落としシリーズ」として実施しました。なはーとは、沖縄を代表する舞台芸術の拠点になることはもちろん、次世代育成の場として、また子どもたちや地域の人たちに日常的に訪れてもらうことで、いつも賑わいあふれる施設を目指しています。

なはーとの名称は、約1000点の市民応募の中から決定。那覇（ナハ）、心（ハート）、芸術（アート）の3つの言葉からなり、文化芸術の創造発信拠点として、多くの人に親しまれ、文化芸術が発展するようにとの願いが込められています。

なはーとは、条例において、文化芸術の継承と発展、市民の交流と地域の活性化を図り、心豊かな市民生活の実現に資することを掲げています。那覇市の新しい文化振興の拠点となり、また、まちづくりの中核施設として、文化芸術の創造発信や様々な分野との協働を通じて、劇場が市民にとって多様な経験と学び合いの場となり、多様性に寛容な社会が実現されることを目指しています。

なはーとの一番の特徴は、誰もが気軽に施設を訪ねられるように、幅広いプログラムが催されること。多種多様な舞台作品や展覧会を鑑賞できるだけでなく、創作に携わることや、ワークショップに参加することができます。ロビーや展示室では誰もが無料で親しめる企画も展開されています。また、様々なジャンルの表現活動に対応できる大劇場、小劇場、練習室、スタジオは、どなたでも利用でき、市民の文化芸術活動に開かれています。

生まれたばかりの新しい那覇のランドマークにご期待ください。

那覇文化芸術劇場なはーとは、「感動を共有する文化の拠点」として、文化芸術の専門スタッフと市民の対話にもとづき、教育・国際交流・産業・福祉・観光などの他分野と連携しながら、「地域文化を創造・発信する」「優れた文化芸術に触れる」「育て・交流する」ことのできる、那覇市の新しい劇場です。

取 り 組 み

ミッションを達成するため、「創造・発信・鑑賞・普及・育成・交流」の6種類の事業を展開し、次のことに取り組みます。

つ く る

なはーとは、県内外のアーティストと協働し、あたらしい作品（演劇やコンサート、アートプロジェクトなど）を創造していく劇場です。アーティストが地域の中で創作活動することは、那覇の魅力と課題を発見し、地域の文化を発信することにつながります。

み る

年間を通して、演劇・音楽・美術・伝統芸能などの多様な文化芸術に触れる機会をつくります。なはーとオリジナルの作品のほかにも、地域の魅力を再発見できる鑑賞プログラムや、県内外から著名なアーティストの招聘も行います。

体 験 す る

子どもから大人まで多くの市民のみなさまが参加できる体験型プログラムを行います。たとえば、参加者が作品を創作したり、鑑賞方法を学んだり、ロビー空間を計画してコンサートを実施するなどのプログラムを計画しています。

育 む

地域のアーティストや市民のみなさまと連携し、劇場の外へ出ていくアウトリーチ活動を展開していきます。さまざまな理由で劇場にいらっやれない方々にも「なはーと」から作品を届けることで、人と人のつながりや交流の場を生み出します。また、地域の教育機関や文化芸術団体と連携し、次世代の人材育成や教育普及活動をおこないます。

使 う

市民のみなさまの文化活動をサポートする劇場です。大規模な公演ができる「大劇場」（約1600席）、客席が可動式で空間を自由に使うことのできる「小劇場」（約260席）、大劇場の舞台のサイズとほぼ同じ大きさの「大スタジオ」、さまざまな催し物ができる「小スタジオ」のほか、ダンスや音楽のリハーサルなどにも使える練習室があります。目的にあわせて、ご利用ください。

平成22(2010)年度	那覇市新市民会館建設基金条例 制定
平成24(2012)年11月	市長より新市民会館の基本構想について、那覇市文化行政審議会へ諮問。審議会では新市民会館建設検討部会を設置。
平成25(2013)年5月	市民アンケート及び市民フォーラムで集まった意見を踏まえ審議が行われ、那覇市文化行政審議会より「那覇市新市民会館建設に関わる基本構想について」答申。
平成25(2013)年8月	那覇市新文化芸術発信拠点施設基本構想を策定 建設予定地を「久茂地小学校跡地」に決定。
平成28(2016)年10月12日	那覇市民会館 休館 1970年に県内初の本格的舞台を備えた公会堂として建設された那覇市民会館は、老朽化により休館しました。
平成29(2017)年3月	那覇市新文化芸術発信拠点施設管理運営基本計画策定
平成30(2018)年3月	那覇市新文化芸術発信拠点施設管理運営実施計画策定
平成30(2018)年10月4日	那覇市新文化芸術発信拠点施設建設工事 着工
平成30(2018)年12月3日	安全祈願祭 開催
令和元(2019)年9月25日	施設の正式名称が「那覇文化芸術劇場なはーと」に決定。 1007点の応募の中から、那覇市文化行政審議会によって選ばれました。
令和2(2020)年10月5日	那覇文化芸術劇場なはーと条例 制定
令和3(2021)年7月1日	那覇文化芸術劇場なはーと 竣工
令和3(2021)年10月31日	那覇文化芸術劇場なはーと 開館

□ 大劇場

様々な分野の舞台芸術作品の上演に対応可能な基本性能を備えた劇場です。

客席数：1,594席

1階席：989席（車椅子スペース 6台分）

2階席：186席（車椅子スペース 2台分）

3階席：419席

楽 屋：8室（化粧前の数計94）

その他設備 シャワー、給湯スペース、トイレ、戻り式コインロッカー



□ 小劇場

舞台や客席に可変機能を備えワンフロアとしても利用できる多目的劇場です。

客席数：259席（車椅子スペース2台分）※ロールバック方式移動客席により客席数は変動
平土間 最大収容 400人

楽屋：5室（化粧前の数計44）

その他設備 シャワー、給湯スペース、トイレ、戻り式コインロッカー



□ 大スタジオ

面積 約272㎡（約17.4m×約16.0m）天井高 約6.5m、約3.2m（技術ギャラリー）



□ 小スタジオ

面積 約172㎡（約10.8m×約16.5m）天井高 約6.7m、約2.41m（技術ギャラリー）



□ 練習室

【練習室1】面積 約20㎡ (5.5m×3.7m) 備品: アップライトピアノ1台 (有料)

【練習室2】面積 約20㎡ (5.5m×3.6m)

【練習室3】面積 約32㎡ (5.5m×5.8m)

【練習室4】面積 約23㎡ (5.5m×4.2m)



練習室1



練習室2



練習室3



練習室4

□ 展示室

面積 約34㎡ (8.9m×3.8m)

天井高 約3.1m



令和3年度
(2021.10.31 ~ 2022.03.31)

自 主 事 業



■ 染木マップ

植樹ワークショップ

事業の種類 育成 ジャンル ワークショップ

開催日時 2021年7月17日(土)に予定されていたが、新型コロナウイルス感染症急拡大の影響により、ワークショップは中止し、植樹のみ実施

会場 施設外構

来場者数 講師および関係者のみで実施

事業内容・公演内容

コロナによる緊急事態宣言の延長により「植樹ワークショップ」は中止になりましたが、講師の多田弘が造園業者とともに植樹を実施しました。

今回植樹したのは、ホルトノキとカンヒザクラの2本と、ヤブラン、ツワブキ、ホウセンカです。中でもカンヒザクラは、かつてあった久茂地小学校(2014年3月末閉校)から移植した樹木です。

なは一とをぐるりと囲む植栽をお楽しみいただけるよう、「染木マップ」を作り、ホームページからダウンロードが可能になっています。

那覇市市制100周年記念及び那覇文化芸術劇場なは一と開館記念式典



那覇市市制100周年記念及び 那覇文化芸術劇場なは一と 開館記念式典・こけら落しの儀

事業内容・公演内容

那覇市市制100周年及び那覇文化芸術劇場なは一との開館を祝賀し、第1部の記念式典ののち、第2部に劇場お披露目公演として「こけら落しの儀」を上演しました。琉球古典音楽や琉球舞踊の出演者総勢100名が舞台上に華を添え、市制100周年となは一と開館を祝いました。

事業の種類 発信

ジャンル 式典

開催日時 2021年10月31日(日)

会場 大劇場

料金 無料

来場者数 招待客のみ800名





■ 開館記念式典パンフレット

令和三年 十月二十日
那覇市市制〇〇周年記念及び
那覇文化芸術劇場なはーと
開館記念式典

こけら落しの儀

幕開け「あけもどろ」

琉球古典音楽組曲 嘉禮吉の御船
作田節、上り口説、早稲まつん節、
渡りざう、瀧落菅攪、地菅攪、江差節

琉球舞踊 祝賀の舞
かぎやで風、若衆特牛節、稲まつん、
前之浜、かりゆしの舞

一、上り口説
二、早稲まつん節
三、作田節
四、渡りざう
五、江差節

琉球舞踊 祝賀の舞

幕開け「あけもどろ」

琉球古典音楽組曲 嘉禮吉の御船

作田節、上り口説、早稲まつん節、
渡りざう、瀧落菅攪、地菅攪、江差節

琉球舞踊 祝賀の舞

かぎやで風、若衆特牛節、稲まつん、
前之浜、かりゆしの舞

[式次第]

第一部

- 開式の辞
- 那覇市歌
- 那覇市市制100周年記念映像
- 市長式辞
- 市議会議長祝辞
- 来賓祝辞
- 姉妹・友好都市メッセージ披露
- 100周年記念琉球泡盛仕次ぎ・甕入れ
- 祝電披露
- 閉式の辞

第二部

こけら落しの儀

1. 幕開け「あけもどろ」
2. 琉球古典音楽組曲 嘉禮吉の御船
作田節、上り口説、早稲まつん節、
渡りざう、瀧落菅攪、地菅攪、江差節
3. 琉球舞踊 祝賀の舞
かぎやで風、若衆特牛節、稲まつん、
前之浜、かりゆしの舞



こけら落しの儀

なはーとが、琉球王国最大の港であり文化が流入した那覇港のように様々な人々が行き交い、多種多様な文化と交流できる新たな文化芸術発信拠点となるよう願いを込めて構成しました。



■ 開館記念式典パンフレット

式典次第

一 開式 開館市長挨拶
 二 那覇市長 開館記念式典の意義と今後の展望
 三 那覇市長 開館記念式典の意義と今後の展望
 四 市長 祝辞
 五 開館市長挨拶
 六 祝辞 祝辞
 七 祝辞 祝辞
 八 祝辞 祝辞
 九 祝辞 祝辞
 十 祝辞 祝辞
 十一 祝辞 祝辞
 十二 祝辞 祝辞
 十三 祝辞 祝辞
 十四 祝辞 祝辞
 十五 祝辞 祝辞
 十六 祝辞 祝辞
 十七 祝辞 祝辞
 十八 祝辞 祝辞
 十九 祝辞 祝辞
 二十 祝辞 祝辞

知事祝辞

那覇市長 王城 子二

開館記念式典が盛大に挙げていただき、誠にありがとうございます。本日は、開館記念式典の意義と今後の展望について、市長として、一言申し上げます。

本日は、開館記念式典の意義と今後の展望について、市長として、一言申し上げます。

本日は、開館記念式典の意義と今後の展望について、市長として、一言申し上げます。

議長祝辞

那覇市長 城間 幹子

開館記念式典が盛大に挙げていただき、誠にありがとうございます。本日は、開館記念式典の意義と今後の展望について、議長として、一言申し上げます。

本日は、開館記念式典の意義と今後の展望について、議長として、一言申し上げます。

本日は、開館記念式典の意義と今後の展望について、議長として、一言申し上げます。

市長祝辞

那覇市長 城間 幹子

開館記念式典が盛大に挙げていただき、誠にありがとうございます。本日は、開館記念式典の意義と今後の展望について、市長として、一言申し上げます。

本日は、開館記念式典の意義と今後の展望について、市長として、一言申し上げます。

本日は、開館記念式典の意義と今後の展望について、市長として、一言申し上げます。



なはーとオープンシアター

事業の種類	普及
ジャンル	その他（オープンシアター）
開催日時	2021年11月3日（水・祝） 10時～17時
会場	大劇場、小劇場、共用ロビーほか
料金	無料
来場者数	計1,800名

事業内容・公演内容

当初、なはーと開館前の2021年7月18日に施設見学会として開催を予定していましたが、コロナ禍で延期、そして中止となりました。開館後に改めて、より多くの市民のみなさまに知っていただくために、共用ロビー・大劇場・小劇場を自由開放したオープンシアターを開催しました。大劇場では3回にわたり劇場紹介映像の上映を行いました。

📄 来場者アンケートより

- ▶ 大劇場、小劇場ともに、席の色がとても綺麗!
- ▶ 大劇場の青い絨毯が海の色を表していて、素敵でした!





撮影：千田拓真 (NINEWORKS.Inc.)

塩田千春 いのちのかたち

- 事業の種類 創造
- ジャンル 展示、現代アート
- 開催日時 2021年12月4日(土)～2022年3月6日(日)
12:00～20:00
※新型コロナウイルス感染症急拡大の影響により開催日時を変更
- 会場 小スタジオ、共用ロビー、展示室
- 料金 無料(一部有料 一般300円、中・高・大学生200円、小学生以下無料)
- 来場者数 期間中延べ16,356名
(うち有料部分入場者2,431名)



事業内容・公演内容

なは一との「こけら落としシリーズ」は、美術家の塩田千春による「いのちのかたち」から始まりました。会期の一部が新型コロナウイルス感染症急拡大と重なったため、なるべく多くの方に見ていただくために、会期は3月6日まで延長されました。

展示は、アドバイザーにキュレーターの中野仁詞を迎え、「首里城の記憶」をテーマに首里城破損瓦を素材として表現した作品「いのちのかたち」を中心に、市民参加型の作品として、那覇小学校全校生徒、職員や市民、県民の「希望のメッセージ」を白い糸で繋いだ「希望のダンス」、そして沖縄の歴史や文化芸術に携わる人々から集めたアイテムを糸で繋げた「小さな記憶をつなげて」の3つの新作インスタレーションで構成しました。

また、沖縄県立芸術大学教授で作曲家の土井智恵子氏を主宰とするアンサンブル那覇と作品のコラボレーション企画として舞踊と現代音楽によるロビーコンサートを開催しました。さらに展覧会カタログを制作、ワークショップで集まった「希望のメッセージ」を掲載し、塩田千春と照屋勇賢の対話、展覧会制作過程の様子などを記録しました。



来場者アンケートより

- ▶ 久茂地小学校がこんなに素敵な空間になり、大変うれしく思いました。
- ▶ この作品によって、作品を見た人々は首里城を記憶し忘れることはない。この作品は沖縄を愛する人々の希望であり未来である。
- ▶ これから、どんどんこの空間、建物が育って行くのを楽しみにしています。
- ▶ 子どもも一緒に鑑賞できてありがたかったです。
- ▶ 沖縄で世界的アーティストの作品が見られてとても感動しました。
- ▶ 作品から感じられる力、強さ、躍動感が伝わり不思議な感覚でした。





撮影：中島一尊

地域文化芸能公演 TSUNAGU.V

事業の種類	交流
ジャンル	民俗芸能
開催日時	2021年12月4日(土) 14時開演
会場	大劇場
料金	無料
来場者数	917名



事業内容・公演内容

那覇市には市指定無形民俗文化財に指定されている芸能をはじめ、地域の自治会や団体等に長年受け継がれ、地域に根付いている芸能が多く存在します。市民・県民にそれらの芸能に触れる機会を提供し、新たな人材の発掘、担い手の育成を目的になはーと開館前から継続されてきた「TSUNAGU」。第5回目を迎えた今回は芸能だけでなく、それを継承する人物たちに光を当てながら、実演も織り交ぜ、無形民俗文化財の大切さ、継承していくことの難しさ、それぞれの感じ方を楽しんでいただく演出で上演されました。

[プログラム]

- ①御座楽②泊地バーリー③首里末吉町の獅子舞④首里王府の路次楽⑤首里のキューナ⑥字安里のフェーヌシマ⑦旗頭⑧ツナヌミン⑨エイサー⑩那覇市歌



📝 来場者アンケートより

- ▶ 迫力が凄く、構成も素晴らしく、とても面白かったです。
- ▶ 初めて知ることのできた演目もあり、伝統芸能に触れるとても良い機会だったと思います。
- ▶ 那覇市の伝統芸能を誇りに思います。
- ▶ 子どもたちに芸能を伝えるきっかけになった。
- ▶ 今後も各地域の那覇市民が文化・芸能・伝統行事に触れる入口を作ってくれることを願います。





三番叟・唐人相撲 なは一と編

- 事業の種類** 創造
- ジャンル** 伝統芸能
- 開催日時** 2021年12月12日(日)
①13時開演、②17時開演
- 会場** 大劇場
- 料金** 全席指定
S席一般 5,000円/U24 2,500円
A席一般 4,000円/U24 2,000円
障がい者割引20%引き
当日500円増
- 来場者数** 計1,495名(①703名、②792名)
※新型コロナウイルス感染症による動員数の制限あり

事業内容・公演内容

普遍的な人間の情や関係性が表現される古典喜劇・狂言を琉球芸能とのコラボレーションで上演しました。

こけら落としにかかせない演目である「三番叟」。狂言演目では最多数の出演者を要しながら演出の自由度を残しているといわれる「唐人相撲」は、狂言師・野村萬齋と琉球芸能実演家・嘉数道彦が伝統と多様性に裏打ちされた市民参加型の「なは一と編」として練り上げ、新たな息吹を吹き込みました。

「三番叟」では野村萬齋と野村裕基の親子が昼夜にわかれ三番叟を舞い、「唐人相撲」には両氏に加えて人間国宝・野村万作が出演し、野村家親子三代が揃い踏み。琉球芸能からは沖縄芝居の重鎮・瀬名波孝子、中堅若手の琉球芸能実演家と、オーディションで選ばれた一般参加の那覇市民が新たな狂言の世界に挑戦しました。

撮影：大城洋平



那覇文化芸術劇場なは一と こけら落としシリーズ 12/12

三番叟

OSUBUSSO

唐人相撲

TOJINZU MOU

チケット発売日 10月24日(日) 10時発売開始

※全席指定
S席一般 5,000円 U24 2,500円
A席一般 4,000円 U24 2,000円

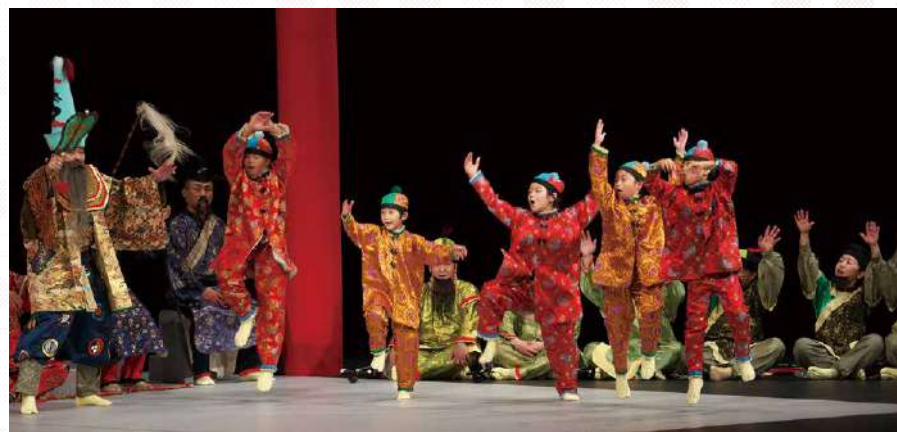
お問い合わせ 098-851-7610 nahart@na.art.jp

※新型コロナウイルス感染症の発生による公演中止の可能性があります。最新情報は本劇場のホームページをご覧ください。



📋 来場者アンケートより

- ▶ 多くの人が出演して、にぎやかで楽しく、なは一とのこけら落としにふさわしい最高の舞台でした。
- ▶ 狂言と組踊のコラボに感動しました。
- ▶ これまで見た市民参加型の中で一番楽しく、動きに魅了された。
- ▶ 沖縄色を取り入れ、ほどよくコミカルでこけら落としにふさわしいと思いました。
- ▶ 野村親子を生で観られて感激です。





うちなーぐち講座 成果公演

かた ちな
語てい 繫がな那覇の民話

～なーふあぬ んかしばなし～

事業の種類 交流 ジャンル 講座、演劇

開催日時

成果公演：2021年12月12日（日）14時開演
 講座開催日：2021年10月3日、10日、17日、24日、
 11月7日、27日、28日、12月5日
 リハーサル：12月11日

会場 大スタジオ

料金 無料

来場者数 70名





事業内容・公演内容

那覇市では、市民、特に学生などの若い世代がうちなーぐちに触れる場を増やし、その魅力と価値を再認識することでうちなーぐちの普及啓発と市民文化活動の活性化を図ることを目的に、本事業を平成17(2005)年度より実施し、平成25(2013)年度からは毎年開催しています。

今回は8歳から80歳まで31名の受講生が集まり、「語てい繋がな」をテーマに那覇の民話をうちなーぐちで上演しました。演目は、朗読劇「黄金の瓜種」を首里言葉で、沖縄芝居「火正月の話」を那覇言葉で上演し、フィナーレでは「語てい遊ばな家族」を全員で披露しました。受講生からは、劇を通してうちなーぐちの理解が深まったという声や、本講座で興味を持ち日常的に使用していきたいと思った等、前向きな感想が寄せられました。

来場者アンケートより

- ▶ 小学生がうちなーぐち講座を受講していることに感動しました。
- ▶ うちなーぐちを継承できるように、より多くの児童がこの講座を受講することを願っています。
- ▶ 幅広い世代で講座をしていたことがよかったです。





みんなのクラシック

事業の種類	鑑賞	ジャンル	音楽
開催日時	2021年 12月15日(水)19時開演① 12月25日(土)15時開演② 2022年 2月12日(土)14時開演③ 2月24日(木)18時開演④ 2月27日(日)15時開演⑤ 3月14日(月)18時開演⑥		
会場	共用ロビー、大劇場、小劇場		
料金	無料		
来場者数	計1,807名 (①300名、②450名、③238名、④181名、⑤351名、⑥287名)		

来場者アンケートより

- ▶ 無料の機会ということで、初めてクラシックを生演奏で聴いて感動しました。
- ▶ 親子連れも参加していて、子どもたちが芸術に触れるよい機会でした。また開催してほしいです。
- ▶ 今日を生演奏ありがとう。クラシックにはあまりなじみがなく、聞かせてもらえて良かったです。



事業内容・公演内容

誰でも無料で本格的なクラシックに触れられる機会として、共用ロビーと大劇場、小劇場でコンサートを実施しました。ビューローダンケ代表・渡久地圭が全6回のプログラムを企画し、幅広い年齢層に音楽を届けました。



パンフレット



- ① 「旅のはじめに～ピアノトリオとめぐる旅～」
- ② 「くすみ割り人形～クリスマスの定番をコンサートで!～」
- ③ 「旅の風景～ローカル色の濃い音楽～」
- ④ 第1部「ミュゼザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団
～友好都市川崎市とタイアップ!～」
第2部「ピアノを聴こう～お友達、家族と一緒に楽しむピアノ～」
- ⑤ 「M Strings～若い音楽家たちのエネルギー～」
- ⑥ 第1部「琉球交響楽団～定期演奏会を2倍楽しむ!～」
第2部「クラシックで沖縄メロディー～沖縄音楽作品集～」

※新型コロナウイルス感染症急拡大の影響により一部、開催日時、プログラムを変更



撮影：岡本尚文



マームとジプシー Light house

事業の種類 創造

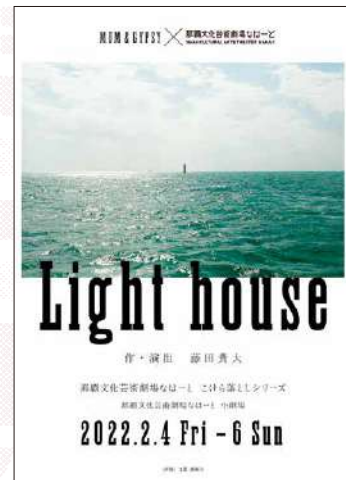
ジャンル 演劇

開催日時 2022年 2月4日(金)19時開演
2月5日(土)14時開演、18時開演
2月6日(日)14時開演

会場 小劇場

料金 全席自由
一般 3,000円
U24 2,000円
高校生以下 1,000円
障がい者割引20%引き
当日500円増

来場者数 計575名





事業内容・公演内容

国内外で活躍し、注目を集める新進気鋭の劇作家・演出家である藤田貴大率いるマームとジブシーが、なは一ととの共同制作として「沖縄」をモチーフにした演劇の新作を制作しました。

沖縄戦から着想を得て描いた「cocoon」（原作・今日マチ子）を舞台化し第23回読売演劇大賞優秀演出家賞を受賞した藤田が、今回あらたに沖縄でのワークショップや滞在を経て書き下ろした「Light house」では、沖縄での自身の体感とリサーチをもとに、現代の沖縄に流れる時間を描きました。

出演は、青柳いつみ、豊田エリー、山本直寛、召田実子、小川恵祐、鳥井由美子、又吉美輪、リマ冴羅、小金沢健人（美術家）。なは一とでの上演後、東京芸術劇場でも上演されました。

来場者アンケートより

- ▶とにかくすごかった。正解の解釈が聞きたいけれど自分で考えたいから聞きたくない。でも汲み取れなかった分を知りたい〜！面白かった！
- ▶ことばの力の事を思いました。ありがとうございました。
- ▶本格的な演劇を初めて見ました。とても良かったです。
- ▶劇場の雰囲気やセットに最初から引き込まれて時間を忘れました。
- ▶新鮮さに刺激もらった。





AIO X なはーと クロスオーバープロジェクト

事業の種類 創造

ジャンル トークイベント、アウトリーチ

開催日時 ①AIO×なはーとクロストーク@小劇場

2022年2月19日(土) 15時

②AIO×なはーとクロスオーバー@緑ヶ丘公園+Punga Ponga

2022年2月27日(日) 14時

③AIO×なはーとクロスオーバー@牧志公園+RENEMIA

2022年3月12日(土) 14時

会場 小劇場および那覇市内各所

料金 無料

来場者数 計207名(①72名、②80名、③55名)

事業内容・公演内容

AIO(アートイニシアチブオキナワ)と那覇文化芸術劇場なはーとが、劇場という枠や演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な芸術のジャンルを超えて、対話や交流、体験する場を生み出す企画として実施されました。

まずはキックオフイベントとして、市民や那覇を拠点に活動する人たちとなはーとのクロストークを開催し、その成果を踏まえて、野外でのアウトリーチプロジェクトを実施しました。

対話し、またアートイベントを共有しながら、「アートってなんだろう?」「地域社会にアートはどう関われるのか?」「アートシーンが生き生きするためにはどのような環境(支援)が必要だろうか?」など、一緒に考え、話し合う場が生まれました。

来場者アンケートより

- ▶ なはーとの基本方針や条例のお話も含めて、どのように企画を進めているのか、施設側の悩みも含めて聞けたのが良かったです。
- ▶ 今後、劇場周辺の個人や団体、機関と連携することに期待しています。
- ▶ 公園を活用したイベントがとてよかったです!参加しやすかったです。
- ▶ 子どもたちが楽しそうでした。
- ▶ まちに出ると新たな発見があり、アートの楽しさを感じられました。







撮影：仲程長治



事業内容・公演内容

なは一とでは、那覇市文化芸術基本条例に基づき、地域の文化芸術を「市民の財産」と位置づけ、その継承、発展、創造、交流の促進を目指しています。

初年度の今回は、ロームシアター京都と共同で沖縄の多様な芸能に注目し、第1部宮古の芸能、第2部八重山の芸能、第3部琉球の芸能の3部構成の上演を企画しました。4時間にわたる公演ののち、各地域の監修者と出演者とともに芸能の継承をテーマにシンポジウムを開催し、芸能の現代における意義や継承に向けた課題について議論しました。

なは一とでの上演後、ロームシアター京都では2022年4月29日(金)～5月3日(火)の2日間に分けて上演され、それぞれにトークイベントを実施し、多くのお客さまにご来場いただきました。

宮古・八重山・琉球の芸能

事業の種類 発信

ジャンル 伝統芸能、民俗芸能

開催日時 2022年3月13日(日) 14時開演

会場 大劇場

料金 全席指定

S席一般 4,000円/U24 2,000円

A席一般 3,000円/U24 1,500円

B席一般 2,000円/U24 1,000円

障がい者割引20%引き

当日500円増

来場者数 800名





来場者アンケートより

- ▶ 踊り手の想いが伝わって涙することがたくさんありました。本当によい舞台をありがとうございました。
- ▶ なかなか観ることのできない宮古、八重山の芸能を観ることができてとてもうれしかったです。
- ▶ 感動しました。1部ごとの構成も素晴らしかったし、3部で各地域の違いを観ることができてうれしかったです。
- ▶ 八重山の芸能は島の匂いと格調の高さをあわせもち素晴らしかった。







なは一とダイアログ・シンポジウム 文化芸術ってなんだろう？

～那覇文化芸術劇場なは一とから考える～

事業の種類	交流
ジャンル	トークイベント
開催日時	2022年3月28日(月) 19時
会場	大スタジオ
料金	無料
来場者数	123名

なは一とダイアログシリーズvol.1
文化芸術ってなんだろう？
— 那覇文化芸術劇場なは一とから考える —
2022年3月28日(月)
開場 18:30 開演 19:00 終了 21:00
那覇文化芸術劇場大ホール・大スタジオ
有明館階9階大ホール・2F大ホール

収録者 石原 子 (芸術家)
編者 子 (芸術家)
収録 岡本 隆 (芸術家)
制作 岡本 隆 (芸術家)
制作 岡本 隆 (芸術家)

お問い合わせ 098-981-7810 (休館日を除く 10:00~18:00)



事業内容・公演内容

なは一とは、元久茂地小学校であるという歴史を踏まえ、劇場が対話と学び合いの場になることを大切にしています。なは一とが継続的に取り組む「なは一とダイアログ」プロジェクトの初回のシンポジウムとして、文化芸術のみならず、まちづくり、福祉、教育、市民活動等の専門家を招き、那覇市長とともに、文化芸術の可能性と課題について一般のお客さまも交えて活発に議論しました。

- 📄 来場者アンケートより
- ▶ 今回のために作られた福地リコ監督の新作がとても素晴らしかった。
 - ▶ この企画の第二弾をやってほしい。
 - ▶ 上映された映像も、そのあとのトークも素晴らしかったです。



登壇者：城間幹子（那覇市長）、宮城潤（那覇市若狭公民館館長）、石垣綾音（まちづくりファシリテーター）、崎山律子（那覇市文化協会会長）、仲根建作（チームまちなかメンバー/車いすユーザー）、屋宜貢（若杉福社会理事）、阪田清子（沖縄県立芸術大学美術工学部准教授）

司 会：林立騎（那覇文化芸術劇場なはーと）

📄 来場者アンケートより

- ▶ 色々な立場からの意見が聞けてよかったです。
- ▶ 市民の声を聞く、市民との対話の場を持つことはとても素晴らしいと思いました。なはーとのこの姿勢は素晴らしいと思います。今後も続けていただきたいと思います。
- ▶ 興奮しました！議論の内容の第二弾が楽しみです。

令和3年度

(2021.10.31 ~ 2022.03.31)

共 同 主 催 事 業

2021国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ

りっかりっか*フェスタ

事業の種類 普及

ジャンル 演劇

開催日時 2022年1月4日(火)～12日(水)

会場 大劇場、小劇場、大スタジオほか

料金 大人(18歳以上) 2,800円
U25(25歳以下) 2,000円
子ども(0-12歳) 1,200円
先輩チケット(65歳以上) 2,100円
そのほかチケットあり

来場者数 1,387名(他会場含めフェスタ全体 2,413名)

事業内容・公演内容

「りっかりっか*フェスタ(正式名称:国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ)」は、2005年から毎年沖縄で開催されるファミリーのための国際舞台芸術フェスティバルです。

次代を担う子どもたちが世界各国の優れた舞台芸術を享受し、創造豊かな人間性を育むことを目的とし、「0歳から大人まで楽しめる作品」をモットーに、沖縄、日本全国、そして世界から選りすぐりの作品が上演されます。

今回は、依然としてコロナ禍でありながら、国内外からの作品を複数招聘し、シンポジウムやワークショップも開催され、多くの観客に笑顔と感動を届けました。



第25回BEGINコンサートツアー2022

事業の種類 鑑賞

ジャンル 音楽

開催日時 2022年6月12日(日) 17時開演
(新型コロナウイルス感染症急拡大の影響により、2022年2月5日(土)から延期)

会場 大劇場

料金 大人 8,900円
子供(中学生以下) 2,500円

来場者数 1,006名 ※コロナによる動員数の制限あり

事業内容・公演内容

国内外で活躍し、ブルースから島唄まで多彩な音楽性で老若男女から人気の高い音楽グループBEGINが、沖縄本島では6年半ぶりのコンサートを開催しました。

ボーカルの比嘉栄昇は、久茂地小学校跡地に開館したなはーとについてもふれ、子どもたちに開かれた場所になるようにと語り、期待を寄せました。

演奏曲:「恋しくて」「いつものように」「ボトル二本とチョコレート」「星とハンモック」「Blessing Rain」「アサイーボウル」「ウルマメロディー」「帰郷」「海の唄」「三線の花」「竹富町で会いましょう」「オジー自慢のオリオンビール」他



劇団四季ファミリーミュージカル

はじまりの樹の神話 ～こそあどの森の物語～

事業の種類	鑑賞
ジャンル	演劇・ダンス・音楽・子ども
開催日時	2022年3月5日(土) 17時半開演① 3月6日(日) 14時開演②
会場	大劇場
料金	SS席 5,500円 S席 4,500円 A席 3,500円 B席 2,500円
来場者数	計2,319名 (①1,098名、②1,221名)
事業内容・公演内容	

こそあどの森で暮らす少年・スキッパーと大昔から来た少女・ハシバミの交流を通して、誰かの力になることやつながりの大切さを描く、劇団四季のオリジナルファミリーミュージカル最新作。

原作は、日本児童文学界を代表する作家・岡田淳による「こそあどの森の物語」シリーズ第6巻「はじまりの樹の神話」(2001年理論社刊)

このミュージカルが伝えるテーマは、「想いを声にすれば、きっと相手に届く」。人とのつながりが希薄な現代に自分の想いを伝え、つながることの大切さを描く物語が沖縄の子どもたちに勇気を与えました。



琉球交響楽団 第42回定期演奏会

事業の種類	鑑賞
ジャンル	音楽
開催日時	2022年3月21日(月・祝) 16時開演
会場	大劇場
料金	一般 4,000円 学生(大学生以下) 1,500円
来場者数	787名
事業内容・公演内容	

第65回ジュネーヴ国際コンクールのピアノ部門で日本人として初めて優勝したピアニスト萩原麻未を迎え、ラヴェル作曲のピアノ協奏曲ト長調、そして琉球交響楽団設立20周年の締めくくりとして、設立コンサートでも演奏したフランクの交響曲二短調が再演されました。開館以来、初めてのオーケストラ演奏となりました。

指揮：大友直人
ピアノ：萩原麻未

【曲目】ベルリオーズ/序曲「ローマの謝肉祭」
ラヴェル/ピアノ協奏曲ト長調
フランク/交響曲二短調



令和3年度

(2021.10.31 ~ 2022.03.31)

市民公募事業

見る聞く感じる 琉球芸能の世界

事業の種類 市民枠

ジャンル 伝統芸能

開催日時 2022年1月30日(日) 14時開演

会場 大劇場

料金 一般 2,500円

学生(中学生以上) 1,000円

子ども(小学生以下) 800円

親子券 3,000円

来場者数 595名

事業内容・公演内容

沖縄県立芸術大学琉球芸能専攻OB会で創作した作品を中心とした上演となりました。春の情景を描いた「春や春」で幕開け。続いて「光風」は、荘厳な世界からリズムカルな世界へと琉球音楽の豊かな可能性を感じさせる作品。また、創作組踊「白雪乙鶴」は、グリム童話「白雪姫」を題材にした作品。7匹の動物が登場し、子どもや琉球芸能初心者でも親しみやすく、感性をくすぐりました。フィナーレは出演者全員で「かぎやで風」。エネルギーで、琉球芸能の魅力をたっぷりとお届けするプログラムでした。



バレエ御佩剣 トコイリヤ RYOKI to AI vol.8

事業の種類	市民枠
ジャンル	バレエ
開催日時	2022年2月20日(日) 15時開演
会場	大劇場
料金	特別席 10,000円 S席 5,000円 A席 4,000円 (25歳以下2,000円) B席 1,000円 (25歳以下500円)
来場者数	801名
事業内容・公演内容	

緑間玲貴の演出・振付による新作バレエ「御佩剣-MIHAKASHI-」のほか、「ルミエール・ドゥ・レスト」「清明」「バ・ド・カトル」を上演しました。

自身の舞踊生活35周年記念作品の「御佩剣」は、「ヤマトタケルの剣」をモチーフに創作され、能楽の表現や「おもろそうし」も音楽に用いて、西洋からのバレエ文化に日本や沖縄の文化の感性が見事に融合した舞台でした。



御座楽復元演奏研究会25周年記念 御座楽演奏会

よみがえる御城(うぐしく)の調べ

事業の種類	市民枠	ジャンル	音楽
開催日時	2022年2月27日(日) 14時開演	会場	小劇場
料金	前売3,000円 当日3,500円	来場者数	202名
事業内容・公演内容			

第1部 幻の宮廷楽 復元のあゆみ
「賀聖朝」「太平歌」など、琉球王府内で演奏されていた楽曲の数々を解説をまじえながらお聴きいただきました。王朝時代に焼失した珍しい楽器の数々は、御座楽でしか味わえない音色を奏でました。

第2部 「御座楽」新たな挑戦
御座楽演奏による琉球舞踊、古文書などから復元された「唐躍」など、他では見られない貴重な演目をお楽しみいただきました。

【御座楽ワークショップ】
2月23日(水)・24日(木)・25日(金)には、公演チケット購入者を対象に、御座楽の楽器を実際に演奏体験することができるワークショップを開催しました。

参加者は3つのグループに分かれ、はじめは恐る恐る楽器に触れていましたが、慣れてくると音階を奏でるなどして楽しんでいました。



子どものためのバレエコンサートvol.12

Under the sea

事業の種類 市民枠

ジャンル バレエ

開催日時 2022年3月12日(土) 14時(貸切公演)、17時開演
3月13日(日) 11時、15時開演

会場 小劇場

料金 全席指定 2,300円

来場者数 計599名

事業内容・公演内容

でこぼこコンビのピエロ、ニライとカナイが海に遊びに行くと、そこにはゴミに埋もれたサンゴが・・・ニライとカナイが助け出し、サンゴと一緒に海の中へ。カラフルな魚たちやコミカルなカニも一緒に楽しく踊っていると、そこへ深海の女王セイレーンがやって来てカナイを連れ去ってしまいます。ニライはカナイを助け出せるのか？

そんな楽しいストーリーを美しいバレエでお届けしました。



令和3年度

(2021.10.31 ~ 2022.03.31)

共 催 事 業

第30回あけもどろ総合文化祭

ジャンル その他(文化祭)

開催日時 2021年10月5日(火)~2022年3月27日(日)

会場 小劇場、大劇場ほか

料金 ※催事により異なる

来場者数 他の会場含め総計3,471名(①400名、②195名、③700名)

主催者 那覇市文化協会

事業内容・公演内容

那覇市文化協会の会員の皆さんが年に1度、活動の成果を発表する場として総力をあげて取り組んでいる総合文化祭。コロナ禍の影響でいくつかの部会が参加できませんでしたが、なは一とでは3つの部会が舞台発表を行いました。

①2021年12月5日(日) 15時開演、大劇場

ハワイアンカルチャー「Holo i mua ~Hawaiiに癒されて~」入場料 2,000円

②2021年12月19日(日) 15時開演、小劇場

「大正琴の調べ」入場料 500円

③2022年2月23日(水・祝) 18時開演、大劇場

古典芸能「~能羽のあしび~」入場料 1,500円



①ハワイアンカルチャー



②大正琴の調べ



③古典芸能

沖縄本土復帰50年企画

密航者 ~波濤をこえて~

ジャンル 演劇

開催日時 2022年3月26日(土) 14時開演

27日(日) 14時開演

28日(月) 19時開演

29日(火) 14時開演、19時開演

会場 小劇場

料金 前売大人 2,800円、当日大人 3,300円

学生 1,500円、セット券(2枚) 4,000円、ACOフレンド 2,300円

来場者数 計500名

主催者 一般社団法人エーシーオー沖縄

事業内容・公演内容

清次郎にあいたい……1955年、冬の嵐が荒れ狂う暗い海、一艘の密航船が引かれたばかりの27度線を越えて沖縄へ渡った。乗っていたのはヒロ子という女、一か月後琉球政府出入管理部の取調室にヒロ子が連行されて来た。取調官とヒロ子の攻防がはじまる。脚本を嶋津与志、演出を劇団俳優座の眞鍋卓嗣が手がけ、外間結香、清田正浩、齋藤慎平が出演しました。



令和3年度

(2021.10.31 ~ 2022.03.31)

貸 館 事 業

第60回沖縄県合唱祭・ 第15回沖縄県ヴォーカルアンサンブルコンテスト

ジャンル	音楽	料 金	1,000円
開催日時	2022年2月13日(日) 11時開演	来場者数	200名
会 場	小劇場、練習室3、練習室4	主催者	沖縄県合唱連盟

アシリレラ講演会

ジャンル	講演会	料 金	1,500円
開催日時	2022年2月20日(日) 14時15分開演	来場者数	130名
会 場	小劇場	主催者	虹

2021年度 定時株主総会

ジャンル	その他(株主総会)	料 金	関係者のみ
開催日時	2022年2月25日(金) 13時半開演	来場者数	40名
会 場	大スタジオ	主催者	沖縄ソーリスト株式会社

宮沢和史琉歌コンサート

ジャンル	音楽	料 金	申込者のみ
開催日時	2022年3月4日(金) 18時開演	来場者数	120名
会 場	小劇場	主催者	株式会社よしもとエンタテインメント沖縄

作家小宮 光二の会員向け講演会

ジャンル	講演会	料 金	無料
開催日時	2022年3月5日(土) 15時開演	来場者数	100名
会 場	小劇場	主催者	ピースオブライフ

有志による演奏会 リハーサル

ジャンル	音楽	料金	関係者のみ
開催日時	2022年3月6日(日) 9時開演	来場者数	—
会場	小劇場	主催者	武吉 賢

令和3年度学校法人 KBC学園専修学校ビューティーモードカレッジ卒業式

ジャンル	式典	料金	関係者のみ
開催日時	2022年3月9日(水) 13時半開演	来場者数	303名
会場	大劇場	主催者	学校法人KBC学園 専修学校ビューティーモードカレッジ

令和3年度 那覇商工会議所青年部卒業生式典

ジャンル	式典	料金	関係者のみ
開催日時	2022年3月9日(水) 20時開演	来場者数	100名
会場	小劇場	主催者	那覇商工会議所青年部

真栄里英樹BIGBAND レコーディング

ジャンル	その他(レコーディング)	料金	関係者のみ
開催日時	2022年3月14日(月)～ 2022年3月17日(木)	来場者数	—
会場	小劇場	主催者	真栄里英樹BIGBAND事務局

那覇小学校区まちづくり協議会設立総会

ジャンル	その他(総会)	料金	関係者のみ
開催日時	2022年3月17日(木) 19時半開演	来場者数	40名
会場	大スタジオ	主催者	那覇小学区まちづくり協議会準備会

NHKのど自慢 in なは

ジャンル	音楽	料金	観覧応募のみ
開催日時	2022年3月20日(日) 11時50分開演	来場者数	900名
会場	大劇場	主催者	那覇市企画財務部企画調整課

ピアノ・オーディション受賞者コンサート

ジャンル	音楽	料金	1,200円(関係者のみ)
開催日時	2022年3月21日(月) 15時開演	来場者数	150名
会場	小劇場	主催者	公益財団法人日本ピアノ教育連盟沖縄支部

グルッポ・ムジチーニ 沖縄ツアー2022 リハーサル

ジャンル	音楽	料金	無料
開催日時	2022年3月21日(月)	来場者数	20名
会場	小スタジオ	主催者	グルッポ・ムジチーニ

清水ミチコ大感謝祭 ～作曲法SPECIAL～

ジャンル	音楽	料金	6,500円
開催日時	2022年3月25日(金) 18時半開演	来場者数	752名
会場	大劇場	主催者	株式会社ピーエムエージェンシー

子宮頸がんワクチン副反応勉強会

ジャンル	講演会(勉強会)	料金	無料
開催日時	2022年3月26日(土) 14時開演	来場者数	60名
会場	小スタジオ	主催者	HPVワクチン薬害訴訟を支える会・沖縄

那覇市市制100周年記念琉球舞踊公演”首里城讃歌”

ジャンル	伝統芸能	料金	3,000円
開催日時	2022年3月27日(日) 17時開演	来場者数	600名
会場	大劇場	主催者	玉城流翔節会

入 場 者 数

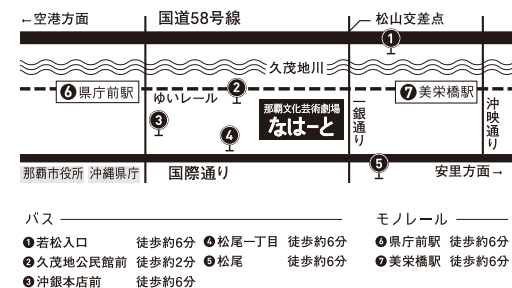
約4万7,000人

※来館者数ではなく、施設利用者数

2021年10月31日～2022年3月31日

(開館から令和3年度末まで)

[那覇文化芸術劇場なはーとへのアクセス]



※駐車場は関係者専用となりますので公共交通機関をご利用ください

那覇文化芸術劇場なはーと 2021(令和3)年度開館プログラム

発行日 2023(令和5)年3月27日

発行 那覇市市民文化部文化振興課「那覇文化芸術劇場なはーと」

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-26-27

TEL098-861-7810 FAX098-861-7870

MAIL nahart@city.naha.lg.jp

HP <https://www.nahart.jp>

